DJ-CH20/27 その他の機能について

デュアルオペレーションモード

メイン/サブの 2 つのチャンネルを 1 秒ごとに交互に受信し、そのどちらとも通信することができるモードです。あらかじめサブ側をメモリー登録しておく必要があります。

1.サブ側をメモリー登録する

サブ側に設定する内容(チャンネル、トーン番号など)表示中に【GROUP】キーを約 2 秒押します。

→「b writ」と表示され、サブ側にメモリー登録されます。

2.メイン側を設定する

メイン側に設定する内容(チャンネル、トーン番号など)を合わせます。

3.電源を切る

4.デュアルオペレーションモードにする

CH【▼】キーを押しながら電源を入れます。

→「dUAL」と表示され、メイン側を「A」、サブ側を「b」として交互受信がスタートします。
信号を受信すると交互受信が停止し通話することができます。

注）メイン側/サブ側が同じチャンネルの場合、「E」表示が点滅し交互受信はスタートしません。

5.送信する

【PTT】キー一度押しでメイン側、二度押しでサブ側を送信します。

→通話が終了し約 5 秒経過で交互受信を再開します。

6.デュアルオペレーションモードを終了する

電源を入れ直します。

メモ）電源を入れ直してもデュアルオペレーションモードで起動させるにはキーロックを設定しておきます。

リモコンモード　・・・DJ-CH27のみ

中継器の設定（チャンネル、トーン番号など）を遠隔操作で変更することができます。
中継器DJ-P101R、DJ-P111R、DJ-P112Rに対応しています。

1.リモコンモードにする

CH【▲】キーを押しながら電源を入れます。
→「rmCon」と表示されたあと「中継」が点滅します。

2.転送する内容を設定する

①チャンネル設定

CH【▲/▼】キーを押してチャンネルを設定します。

②グループトーク設定

【GROUP】キーを押します。
→グループ番号が点灯します。

③グループ番号を合わせる

【FUNC】キーを押しながら、CH【▲/▼】キーを押します。
グループ番号は「01～50」までと「tH」が選択できます。

メモ
・中継器にトーンスルー機能を設定する場合には、グループ「tH」を設定します。
トーンスルー機能とは､同じチャンネルに設定している複数のグループが､別々のグループ番号を使用して1台の中継器を共有することができる機能です。
本機能で使用できるグループ番号は､「32～38番」「48～50番」の10通りです。
詳しくは中継器の取扱説明書をご覧ください。
・チャンネルやグループ番号は中継器と子機で同じに合わせます。

④その他の設定

必要に応じて、セットモードで自動接続手順、ハングアップタイマー、アラーム機能を設定します。

●自動接続手順「At」
設定値　ON/OFF（初期値ON）

中継器の設定をOFFにした場合、子機側の設定は「OFF」または「ON2」としてください。

●ハングアップタイマー「HUP」
設定値　0秒/0.5秒/1秒/2秒（初期値0秒）

設定した時間だけ中継動作を継続します。

●アラーム機能「AL」
設定値　ON/OFF（初期値OFF）

ONに設定すると中継動作の終了を音でお知らせします。

3. 転送する

【PTT】キーを約2秒押します。

→「ピピッ」音が鳴り、中継器への転送がスタートします。
転送中は「SEnd」が表示されます。

4. 中継器の電源を入れる

速やかに中継器にACアダプターを接続します。（中継器の取扱説明書をご覧ください。）

→数秒後、転送が完了すると「〇〇」が表示され、本機から「プルル」音が鳴ります。

メモ	転送完了後、中継器は自動的に再起動します。再起動後20秒間は初期化がおこなわれ、その後中継器として使用できます。

5. 本機の電源を入れ直す

中継通信モードに戻り、中継器を介して通信することができます。